

梁川ホームだより

●平成18年12月28日発行

No.
19

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 國夫
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115
ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員20名
- デイサービスセンター I 型
- デイサービスセンター II 型
- 梁川地域包括支援センター
- ケアハウス 定員30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に傾いた介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。



秋の行事エトセトラ

祝白寿おめでと〜うございませう



9/17

祝敬老会



11/15

たのしみながら体力づくり
よいドン

運動会



特集18 「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

認知症高齢者への介護と 梁川ホームの取り組み

もう20年以上も前のこと

「花いちもんめ」という映画を見たことがありました。今は亡き千秋実さんが演じる考古学の大学教授が認知症を発症し、徐々に仕事や自宅での生活が困難になり、また家族も本人の行動に翻弄され、介護に苦闘しながらも家族としての絆を深めていく・・・そのようなあらずじだったと思います。

主人公が、興奮状態を抑えるためにベッドにしばらくつけられて生気を喪っていき姿、またある日病院を抜け出して町の中を徘徊し家族に見えなくなるまでの様子、海に沈む夕日を見てその美しさに言葉にならない叫び声を上げる場面など、それらの映像が今でも自分の心に鮮明に残っていることに気がつきます。

同時に、何か異様なものを見てしまったという感覚を強く抱いたことを

思い出します。

（この映画に先立って小説「恍惚の人」(1972年/有吉佐和子)がベストセラーとなっていました。これによって「痴呆症」(今で言う認知症)というものが世間に認識され始め、また当時の認知症高齢者・介護の実態、家族介護の過酷な実情が明るみに出されるなど、認知症高齢者と介護の問題が広く社会化して行く契機となったとも言われています。



そして現在、私たちは高齢者を介護する仕事に日々携わっています。この間に高齢者福祉、特にその中で認知症介護にはどのような進展が見られ、また今後何が求められていくのでしょうか。最近の高齢者福祉の動向を押さえ、次に、「人間尊重の施設づくり」の一環として梁川ホームが現在進めている認知症介

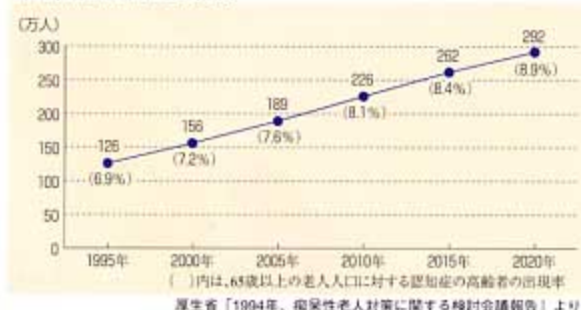
護の取り組みを紹介し、最後に今後の認知症介護が目指す方向を考えると、思い流れてお伝えしたいと思っています。



「認知症」とは、成人になってから起こる脳の認知機能(知覚、注意、学習、記憶、思考など)の障害のことを言います。

主だった症状としては、ひどい物忘れがある、時間や場所などの見当がつけられない、物事の段取りをつけることができないなどが上げられ、通

図1 【認知症の高齢者の推移】



常の日常生活を送ることはきわめて困難で、しかも高齢者の発症が著しく多いことからその対応が緊急の課題とされています。

このような状況にあつて、厚生労働省は「2015年の高齢者介護」(2003年)の中で、「認知症高齢者ケアの確立と普遍化」という提言を行っていますが、本年4月の介護保険制度改定にあたって、この提言はより現実的で制度的な裏づけをもったものになりました。

このことは言い換えるならば、私たち介護に携わる者にとって認知症介護についての知識や技術の習得が当然の前提となつたということ、認知症介護の専門性の涵養と質の向上を図ることがお題目ではなく実際に求められ始めたということ、を表わしています。



さて、梁川ホームでは昨年12月に各事業から構成する認知症介護プロジェクトを立ち上げまし



昔使っていた家具に囲まれる
とくつろげます

た。
そして今年度8月まで
を取り組みの第1期と位
置づけ、認知症介護の基
盤となる考え方・知識・
技術の習得することを目
標に、ここまで6回の学
習会を開催してきました。
2月「認知症の症状につ
いて」、
3月「認知症高齢者の心
理」、
4月「認知症高齢者の行
動」、
5月「認知症高齢者との
コミュニケーション」、
6月「コミュニケーション
NO・JIT」、
8月「認知症介護の目標
(理念)の構築」
そして第2期に入った
現在は、プロジェクトメ
ンバー個々が10、11月の
2ヶ月をかけて、認知症
高齢者との関わりを見つ



これまでの取り組みに

め直し、「利用者本位」
の実践を進めているとこ
ろです。
また同時に、重度の認
知症高齢者専用棟を中心
に生活環境づくりを行っ
てきましたが、こちらの
取り組みも第2期に入
り、現在は共用スペース
から居室など個別の空間
づくりに移行していま
す。あわせて認知症高
齢者自身の視点に沿った
セサメントをもとに、一
日の過ごし方やレクリエ
ーション、アクティビテ
ィ(認知症高齢者の持つ
ている力に目を向けそれ
を支える働きかけ)など
スタッフの関わり方の見
直しを行っている段階で
す。

梁川ホームの認知症介
護の取り組みは、知識の
習得から介護の場での実
際の理解の段階にさしか
かっています。これから

よって、私たち職員にど
んな変化があったでしょ
うか。また、先に述べた
「認知症介護の専門性の
涵養と質の向上」という
目的にどの程度近づい
てきたのでしょうか。こ
ろが結論を言えば「先は
まだまだ遠い」というこ
とです。認知症高齢者へ
の介護はその方一人ひと
りに対する深い理解無く
しては成り立ちません。
認知症介護が高齢者介護
の本質と言われる所以は
そこにあると思います
が、数回の学習によって
問題が解決されるのであ
れば、むしろその方が不
可解です。
しかし、一方で着実な
変化も見られます。
以前に比べて職員の問題
意識が「個別的で具体性
を持ち始め、また自分自
身に引き寄せて考える姿
勢が出てきた」というこ
とがそれです。



大切なことは、職員一人
ひとりの主体性と、一人
の高齢者を様々な面から
何度も繰り返し返して理解し
ようと努力する姿勢では
ないか、と私は考えます。
またそれが同時に私たち
の目的である「高齢者の
尊厳を支えるケア」の実
現に通じるものとなるの
ではないでしょうか。
今後梁川ホームの利
用者の方に、その方らし
い尊厳ある生活を送って

介護サービスの情報の公表

平成18年度の「介護サービス情
報の公表」についてアドレス=
[<http://www.fukushimakenshakyo.or.jp>]
のホームページ上で梁川ホームの
情報が公表されました。ご覧ください。

認知症介護担当

石塚

いただけるよう、プロジ
エクトメンバー、各職員
と協力しながらこの認知
症介護の取り組みを進
め、ご家族、地域の皆さ
んと共に人間尊重に根ざ
した施設づくりを行って
いきたいと思っています。



梁川ホーム

収穫祭



利用者の方々に作付けの知恵や話を教えていただきながら、夏には、畑にいろいろな野菜の苗を植え育ててきました。

いよいよ収穫の秋です。たくさん実っているかな？ちよびり心配でしたが、ジャガイモ、サツマイモ、かぼちゃなど大収穫でした。

「収穫祭」と称して採れたものを、利用者の方に手伝っていただき、ジャガイモの皮をむいたり、サツマイモを焼いたり調理してみなさんで食べました。

こうして食べる食事は、また格別です。利用



者の方々に喜んでいただけました。来年もまた一緒に作りましょう。



色づく秋をドライブ

山々の木の葉が、色とりどりに変化していくさまを利用者の方に見ていただきたいと思い、ドライブしながら散策してきました。背伸びしたり、身体を動かしたりして、



バスの中でも大はしゃぎ！

新鮮な空気をたくさん吸って、心身をリフレッシュできました。



リフレッシュできた1日でした

運動会

11/15

秋と言えばやっぱりこれ、恒例になっている運動会です。ふだんはあまり使わない身体を、この日は、がんばって動かし、大きな声で応援して、おいに盛り上がりしました。

これからもっと寒い日が続いてきます。利用者の皆様には、風邪をひかずに元気にこの冬を過ごしていただきたいと願っています。

そのためには寒くても身体を動かしたり、うがい、手洗いの励行などの

お手伝いをさせていただきます。と思っています。



がんばれ、がんばれ！大声がでちゃった



職員全体研修が行われる！

10月24、26日までNPO特養ホームを良くする会理事長本間郁子先生を



お迎えして法人全体の研修会を開催致しました。まもなく満10年を迎えようとしている梁川ホームの現状と課題、さらに利用者サービスのあり方について、第三者的立場の先生の講演では今まで気づかずに見過ごしてきた諸施策について鋭い指摘があり、大変勉強になりました。講演の中で承った指摘と今までの問題点を洗い出し、より優れた施設運営を進めていきたいと考えております。利用者・ご家族様、および関係団体の皆様の一層のご協力、ご指導をお願いします。

手付きがやっぱりちがいます
ねえ



玄関に並んださつま芋の
入ったコンテナを見て、
利用者さんたちはと
ても気になる様子でし
て、
な芋ばかりでしたが、今
年は大きな芋、小さな芋、
様々な大きさの芋が収穫
されました。

デイサービスセンター

十月の暖かい日、デイサービス
の職員と利用者さん
とで、芋掘り
を行いました。

昨年は、育
ちすぎた大き

収穫の秋



今年は、梁川ホームに
本格的な石焼き芋の機械
が購入され、早速、石焼
き芋がおやつとして、利
用者さんのお口に届きま
した。
おやつの日には朝から焼
きはじめ、デイサービス
のホール中、おいしそう
なにおいがたちこめると、
たまりません。おやつ
の頃にはほくほくの石
焼き芋が出来上がりました。

デイサービスで収穫し
た焼き芋の味は特別なよ



うで、いつもは食が細い
方もそうでない方も、お
芋をペロリ、笑顔いつば
いの焼き芋デーの一週間
でした。
お芋をおいしそうにほ
おべる皆さんの顔をお見
せ出来ないのが残念で
す。

また、今年はさつま芋
だけでなく、かぼちゃと
小豆も収穫しました。



指先を使って指の訓練のあと
は、冬至かぼちゃをいただく。
一石二鳥とはこのこと。



十一月初め、今年も
恒例のもみじ狩りに行っ
てきました。
茂庭方面、半田山公園
方面、そして、霊山方面
です。
連日、お天気にも恵まれ
すばらしい紅葉を満喫し
てきました。



収穫した小豆は、レク
リエーションで、豆つま
みゲームと名づけ、皆で
選別を行いました。
この小豆も、冬至かぼ
ちゃとなつて、皆さんの
前に登場する予定です。



おめでとうございます。いいお顔ですよ

ケアハウス広瀬

敬

老

会

9月17日に敬老会が開かれました。ケアハウスには、今年ご夫婦で喜寿を迎えられた方がいらつしやいます。ご紹介します。(左の写真)二人で散歩や買物に出かけたりと、支えあってケアハウスで生活されていらつしやいます。もちろんご夫婦なので、たまにケンカもされるようですが(?)犬も食わぬケン

カには、周りのみなさんも知らん顔。次の米寿祝までお二人そろってお元気で過ごされますように。もうお一人は、今年、満99才の白寿を迎えられた佐々木政雄さんです。佐々木さんは、農村環境改善センターで行われた、梁川町婦人会主催の敬老会で、椎名会長さんとデュエットで、「九州炭鉱節」を歌って、会場のみなさんから大喝采を受けてきました。半年後の100才が楽しみです。

芋煮会 穏やかで風のない晴天の10月4日に、芋煮会を行いました。料理はおてのもののみなさんに手伝っていただき、いも煮の豚汁とおにぎりをつくりました。芋煮会の会場は、ホームの脇にある緑地公園です。ここにテーブルとイスを出して、もちろん(う)、ビールで乾杯してから豚汁をいただきました。自分達でつくったごちそうを、戸外の景色を見

芋煮会



アツアツのデュエットでした



食後もこの場所を離れ難く語り合っていました

ながら食べるのは最高です。

もみじ狩り



10月25日に中野不動尊と茂庭ダムまで、もみじ狩りに行ってきました。前日まで雨降りでしたが、当日は曇り空ながら風がなく、穏やかな天気になり、「やっぱりケアハウスの皆さんは行いが良いから?」と、いつもの口上を言ってから出発しました。



富野小学校の皆さんと交流



中野不動尊で

たり上ったりしてきました。そのあと茂庭ダムに行き、ダムに沈んだ家屋の多さにびっくりしながら見てきました。松月堂高木で昼食を食べ店内にある、お菓子やお惣菜を買って帰ってきました。

伊達市梁川地域包括支援センター 梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

地域包括支援センターって どんなところ？

平成十八年四月一日から地域包括支援センターが各市町村に設置されました。伊達市梁川地域包括支援センターも、伊達市より委託を受け、同日より稼動しています。

地域包括支援センターとは、地域で暮らす高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で安心して、いつまでも健やかに生活していくことができるようお手伝いをする、身近な相談窓口です。主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師などの専門職が連携をとりながら支援しています。

どんなことをするところ？

①介護予防ケアマネジメント業務

自立して生活できるよう、みなさんの今の状態にあわせた介護予防の支援をします。また、介護保険に関する相談や手続きの代行なども行っています。

②権利擁護業務

安心して暮らしていくために、みなさんの持つ様々な権利を守ります。成年後見制度を紹介し、その支援を行い、また虐待の早期発見、把握に努め、悪質な詐欺商法など

の消費者被害についても対応します。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域のケアマネジャーさんが円滑に活動できるよう支援します。また、高齢のみなさんがより暮らしやすい地域にするため、様々な関係機関とのネットワーク作りに取り組みんでいます。

④総合相談

介護に関する相談や心配ごと、悩み、それ以外にも福祉や医療、健康や生活に関する相談、また、どこに相談したらいいかわからない場合にも、ご相談いただければ、適切な機関や制度の利用へつなげます。

そのほかにも、地域との連携において、各地区での健康相談、懇談会も受け付けています。



今回は、五十沢地区に伺って健康相談を開催いたしました。写真にてご紹介いたします。みなさんと一緒に健康体操を行いました。



ぜひ地域の身近な相談窓口として、地域包括支援センターをお気軽にご利用ください。

伊達市梁川地域包括支援センター
(総合老人福祉施設梁川ホーム内)
TEL (577) 6111

介護に関することはこちらでも
ご相談受けいたします。

介護のこと、介護用品のことなど、
介護に関するご相談をお受け
いたします。どうぞお気軽に
ご相談ください。

梁川ホーム指定居宅介護支援事業所
(総合老人福祉施設梁川ホーム内)
TEL (577) 6111

ボランティア情報

梁川ホームでは
保育園・幼稚園・
小学生の皆さんか
ら大人の方まで、
多くのボランティア
アさんにお出でい
ただいています。
ボランティアさん
には、歌や踊りを
披露していただき
たり、定期的に喫
茶店のお手伝いを
していただいた
り、また、将棋、書道、
陶芸などを教えていた
いたり活動内容はさ
まざまです。

もう、お年寄り顔
染みになられた方もた
くさんいらっしゃいます。

「時間があるのでボラン
ティアをしてみたいけど、
何をしたらいいかわか
らない」という方、「時間
はそんなに取れないけど、
ちよつとなら話し相手
になれるかも」という方、
保育園、幼稚園生の皆
さん、小学校、中学校、高
校の児童生徒さん、もち
ろん大人の皆さんも、ボ
ランティアに興味のある
方でしたらどなたでも、
どうぞ梁川ホームに遊び
に来てください。

ボランティアの
来園状況

(平成18年8月)
平成18年11月

▽民謡と踊りを楽しむ会
様(伊達町)：歌謡、舞
踊▽梁川大正琴クラブ様
(梁川町)：大正琴演奏▽
ボランティアコスモス様
(梁川町)：デイサービス
敬老週間で歌謡、舞踊▽
堰本小学校4年生(梁川
町)：お年寄りとのふれ
あい▽大枝踊りグループ
(国見町)：舞踊▽富野小
学校6年生(梁川町)：



お年寄りとのふれあい▽
梁川町児童館(梁川町)
：踊り他▽梁川小学校ボ
ランティア委員会(梁川
町)：お年寄りとのふれ
あい▽須藤昭治様(梁川
町)：ハーモニカ演奏

▽敬老会
▽津軽三味線みどり会様
(国見町他)：津軽三味線
演奏▽ボランティアひろ
せ様：利用者紹介

▽彼岸供養
▽興国寺住職様、副住職
様(梁川町)：物故者供
養

▽運動会
▽ボランティアコスモス
様(梁川町)：利用者介
助

▽定期
▽JJAふれあいグループ
つくし会様(梁川町)：
ボランティア喫茶▽梁理
ホーム会様(梁川町)：
理髪▽梁川陶芸サポート
会様(梁川町)：特養陶
芸教室指導▽丹野隆雄様
(梁川町)：ケアハウス陶
芸教室指導▽梁川町将棋
愛好会様(梁川町)：将

棋クラブ▽伊達地方退職
公務員連盟女性部様(梁
川町)：入所者との対話
▽横山萬子様(梁川町)
：書道教室指導▽山本マ
ッサージ様(梁川町)：
デイサービスでマッサー
ジ▽三浦理容店様(梁川
町)：デイサービス利用
者の理髪▽梁川俳句会様
(梁川町)：毎月ケアハウ
スに俳句を掲示▽鈴木順
子様、高橋邦子様(梁川
町)：裁縫▽タチバナ写
真館様(梁川町)：特養
新規入所者の写真撮影▽
椎名正枝様(梁川町)：
ケアハウスカラオケ指導
▽菅野桃李様、敦賀サト
子様(保原町)：ケアハ
ウス民謡教室指導▽岡崎
安治様(梁川町)：デイ
サービス利用者紹介

ご芳志・ご遺志
ご寄付の状況

(平成18年8月)
平成18年11月

菅野 勉様
(故菅野良子様)
佐藤有源様
(故佐藤キミヨ様)
森 幸義様

(故森 タケ様)
原はつ子様
(故舟山政子様)
小林よね様
(故堀越ふみよ様)
鈴木京子様
(故村上キン様)
三浦二雄様
(故三浦一二様)
佐藤サト様
(故佐藤達夫様)
野村峯夫様
(故野村忠之助様)
匿名希望様

○池田カエ様(梁川町)
：ご寄付○宮崎多美枝様
(保原町)：ご芳志○JJA
伊達みらい梁川総合支店
様(梁川町)：ご寄付○
野田重子様(保原町)：
トイレットペーパー○原
田悦雄様(梁川町)：す
いか、白菜○穴戸秀男様
(梁川町)：じゃがいも○
八巻ケイ子様(梁川町)
：T字帯他○大枝踊りグ
ループ様(国見町)：タ
オル、雑巾○梁川町寿ク
ラブ連合会女性部様(梁
川町)：雑巾○匿名希望
様：車椅子4台○匿名希
望様：衣類